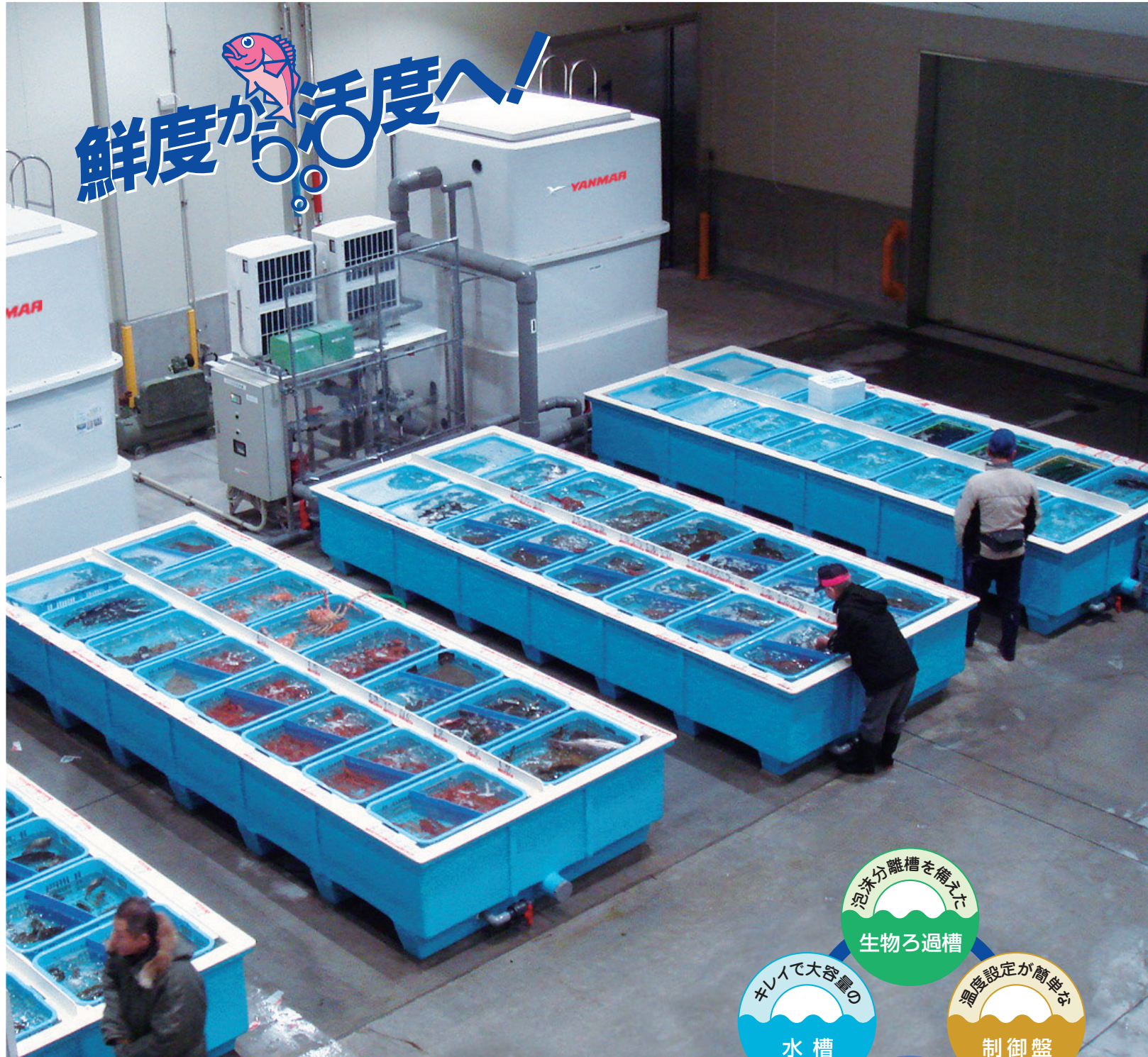




YANMAR

FRP活魚水槽

FT500NA / FT1000NA



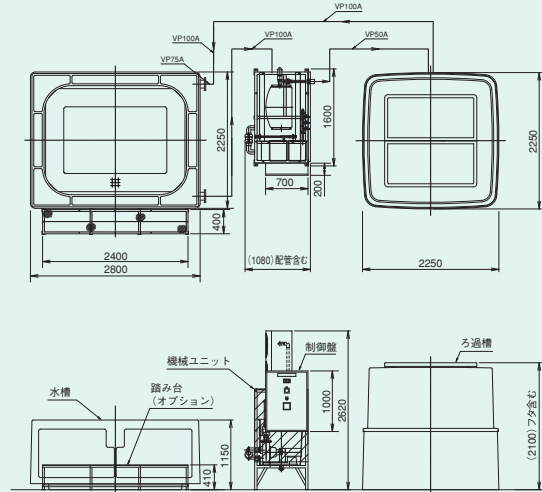
鮮度が活度へ!

●写真は、お客さまご指定の水槽を使用した事例です。
標準の水槽ではありません。

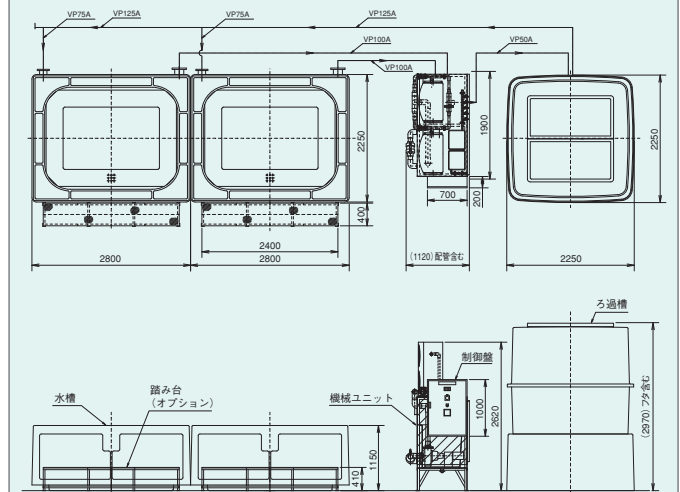


■寸法図(単位:mm)

FT500NA (標準配置図)



FT1000NA (標準配置図)



■要目

名称	FT500NA	FT1000NA
全水量 (ℓ)	8700	14350
運転時水槽水量 (ℓ)	4800	4800×2台分
クーラー出力 (kW)	1.5	2.2
形状	水槽、ろ過槽、機械ユニット、制御盤、別体型	
全長 (mm)	水槽 2800 ろ過槽 2250	2800 (1水槽あたり) 2250
全幅 (mm)	水槽 2250 ろ過槽 2250	2250 (1水槽あたり) 2250
全高 (mm)	水槽 1150 ろ過槽 2100 (フタ含む)	1150 2970 (フタ含む)
乾燥質量 (kg)	水槽 350 ろ過槽 600 (4230) ※5	350×2 870 (8290) ※5
稼動時質量 (ton)	13.3	23.3

■魚種別投入量のめやす ※6

魚種	備蓄量 (kg)	
	FT500NA	FT1000NA
タイ	400以下 (カゴ積み)	800以下 (カゴ積み)
カレイ メバル ヒラメ	250以下	500以下
ハマチ フグ	250以下	500以下
エビ カニ	400以下 (カゴ積み)	800以下 (カゴ積み)
アワビ サザエ	400以下 (カゴ積み)	800以下 (カゴ積み)
アジ	250以下	500以下

- ※1: 備蓄状況によって相違します。「運転開始後の注意事項」をお読みください。
※2: 「魚種や作業に合わせた水槽がほしい」といった水槽の選定や、冷却能力のアップ、取水ポンプの取付けなど、現場のニーズに合わせた活魚備蓄設備の計画をいたします。
※3: イメージ図は配管類の省略、色の相違などがあるため、実際の外観と若干違いがあります。
※4: 以下の①～③の項目を守って設置願います。

- ① 水槽～機械ユニット間の配管は、VP100A以上の太さの配管を配管経路10m以内、かつエルボ管は5個以下で、接続してください。使用する水槽は、オーバーフロー水位がFL+1150mm以下、運転時水位がFL+950mm以上となるようにしてください。
この条件に合わない場合、機械ユニット高さを下げる、水槽に基礎を設けて高くする、レイアウトや配管距離の見直しをおこなうなどの変更が必要となりますので、あらかじめヤンマー販売店にご相談ください。標準水槽は運転時最低水位をFL+890mmとしています。これは標準配置が機械ユニットを水槽直近に設置する設定にしているためです。

- ② 1台のろ過槽につなぐことのできる水槽は、最大3台までです。
③ 制御盤や機器類に、水がかからないよう設置してください。
※5: ろ材を含む質量となります。
※6: 天然魚の場合は、餌止めの状況、魚の水槽慣れなどにより異なりますが、目安として上記の50%以下にしてください。

設置時の注意事項

- 電気工事が別途必要です。漏電ブレーカーのある電源に接続してください。
- アースを必ず取ってください。

運転開始後の注意事項

- FTシリーズはバクテリアによる生物ろ過方式のため、運転開始後、正常なろ過機能が発揮されるまでにアンモニア浄化に約1か月、ニゴリなど有機物浄化に約3か月かかります。

- 運転開始後、バクテリア繁殖までの間は、投入魚の排出物(アンモニア・亜硝酸など)による水質の悪化が進みますが、バクテリア繁殖後は水質が安定し、水面上の気泡が消えやすくなります。バクテリア繁殖後も一時的な負荷増大(餌投与・大量の魚の出し入れ)後に、水面上の気泡が増えることもありますが、浄化機能が正常であれば次第に気泡が減少します。
- 浄化能力を超えた負荷を常時与えたときには、次第に気泡が消えにくくなり、腐敗臭が発生することがあります。このような場合は、水槽水を交換のうえ、ろ材を洗浄してください。

紫外線殺菌装置の注意事項

- 紫外線ランプの寿命は、昼夜連続運転で約8000時間です。定期的な交換をお勧めします。
- 頻繁に紫外線殺菌装置の運転(ON/OFF)を繰り返すと、ランプの寿命が短くなりますので、交換頻度を早めてください。

ヤンマー船用システム株式会社

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央3-1-17
TEL 072-773-5862 / FAX 072-773-5872
yanmar.com

○本カタログの仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。
○商品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なることがあります。
○商品写真にはオプションを含む場合があります。販売店にご確認ください。

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取り扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。

- ごみ等の排出物は、持帰りましょう。
- ごみの水面投棄は絶対止めましょう。
- 海のマナーを守りましょう。

◎商品についてのご意見、ご質問は下記へ

活魚が泳ぐ、**生き生き**見える。

魚は“生き”が命。

目の前で元気に泳ぐ姿が見えるヤンマーFRP活魚水槽。
いつまでもキレイに使えるFRP製で、
換水は3か月に1回※1で手間もかかりません。
水槽・ろ過槽、機械ユニットを設置スペースに応じて
自由にレイアウトでき、魚市場や活魚センターなど
大規模な備蓄に対応できます。

鮮度が活度へ!

大規模な活魚の備蓄に対応するFTシリーズ。

衛生管理機能が向上。

紫外線殺菌装置(オプション)が外付け可能で、水槽内の海水を絶えず殺菌。腸炎ビブリオ・大腸菌の繁殖が抑制できます。また標準水槽・ろ過槽ともに、内外装がFRP製ヌキ面で表面が汚れにくく、つねに美しく清潔な状態を保てます。

レイアウトの自由度が高い。

水槽・ろ過槽・機械ユニット・制御盤を、設置スペースに応じてレイアウト変更することも可能です。レイアウトについては販売店にご相談ください。

多様な水槽に対応。

5ton標準水槽のほか、断熱仕様水槽であれば、新設・既設を問わず5ton規模・10ton規模の水槽に、ろ過槽+機械ユニット+制御盤を組み合わせることもできます。

わかりやすい表示、温度管理も容易。

温度コントローラはデジタル表示。水温設定が簡単で、水温もひと目でわかります。また、1台のコントローラでクーラー/ヒーターを自動的に切替えるため、管理が容易です。

省エネ設計。

標準水槽・ろ過槽とも、内装と外装の間に断熱材を施し、省エネルギー化をはかっています。

ろ過槽内に泡沫分離装置を内蔵。

ろ過槽内にある泡沫分離装置により、ろ過海水内の有機物などをばっ気方式で系外に排出。同時に、ろ過海水内の溶存酸素を上昇させます。

ろ材を空気清浄できる。

ろ過槽内のろ材下部に、散気ノズルを装備。2m³/分程度の空気源があれば、簡単なるろ材洗浄がおこなえます。空気洗浄用ブロワの貸出しをいたします。
(有償)



お客さまご指定の水槽を使用した事例

魚量のめやす
(餌止め養殖ヒラメ)
250 kg
FT500NA
■業種
仲卸、魚市場、漁協、漁連、
活魚センターなど。



お客さまご指定の水槽を使用した事例

魚量のめやす
(餌止め養殖ヒラメ)
500 kg
FT1000NA
■業種
仲卸、魚市場、漁協、漁連、
活魚センターなど。

お客さまのニーズにマッチした活魚備蓄システムを作ることができます。

基本ユニット

- FRP製ろ過槽
FT500 (5ton水槽用)
FT1000 (10ton水槽用)
- 機械ユニット
FT500
●クーラー出力: 1.5kW/2.2kW
FT1000
●クーラー出力: 2.2kW×2台
- FRP製標準水槽 5ton水槽
●断熱仕様 (FT1000は2台使用)

お客さまの要望※2

- 衛生面に配慮したい。
- 盗難を防止したい。
●保温したい。
- 作業をしやすきたい。
- 自由な配置をしたい。
●標準仕様以外の水槽を使いたい。

オプション

- 紫外線海水殺菌装置 (外付け)
- 標準水槽用フタ (テント地製)
- 踏み台 (SUS製天板FRP)

■レイアウト例 ※3※4

- ① FT500標準設置
- ② FT1000標準設置
- ③ ろ過槽+機械ユニットを別室とし、標準水槽を横向きに配置
- ④ 5ton規模の円形水槽2基にFT1000ろ過槽+機械ユニット+制御盤を配置
- ⑤ 5ton規模の平型水槽2基にFT1000ろ過槽+機械ユニット+制御盤を配置

●イラストはすべてイメージ図です。